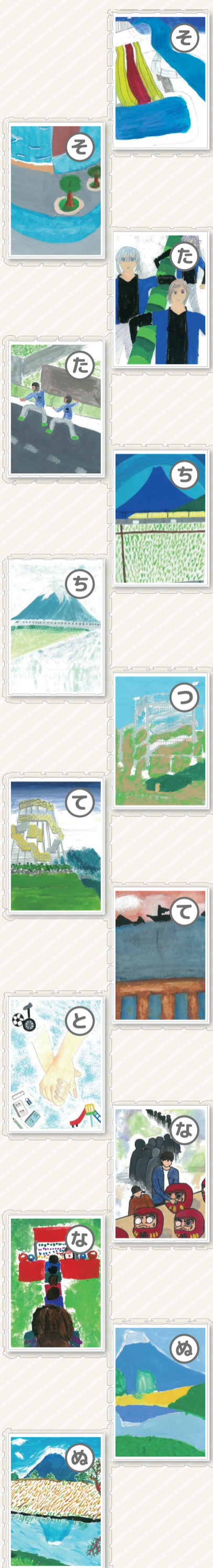


元吉原郷土かるた46スポット解説

取札	スポット等の名称(地区)	解説
あ	阿字神社(鈴川5)	三股淵の大蛇の生贄に差し出された一人の巫女を伝法保寿寺の和尚が読経で止めさせた伝説が有名。その巫女「お阿字」が祀られ、水の徳をもった神として崇められている。
い	富士塚(鈴川5)	室町時代、富士山信仰の登山者が鈴川海岸で身を清め、浜の石を拾ってはこの塚へ奉納し、登山の無事を祈った。北条氏が「天の香久山岩」として度々ここに本陣を敷いた。
う	浮島ヶ原自然公園(柏原1)	元吉原地区の北東に広がる湿地帯。昔から水害に苦しめられた場所だが、現在では絶滅危惧種のクロメダカやサワトロナオが生息し、豊かな植生を観察できる自然の宝庫。
え	六地藏(鈴川4)	人を化かすお地蔵さんの言い伝えがあるが、いつの頃から、人の願いをよく聞いてくれる地蔵さんだと評判になった。一時中断した地蔵尊の祭典は平成5年から復活している。
お	毘沙門さん(今井毘沙門)	正式名称は香久山妙法寺。創建は寛永4年(1627年)と伝えられ、本尊の毘沙門天像は仏様を守る四天王の一人「多聞天」ともいい、財宝を守る神として厚く信仰されている。
か	貝がら公園(鈴川5)	正式名称は砂山公園。田子の浦港の石油基地近くにある。ぐるぐる巻く貝のような富士山色の滑り台とブランコが人気で「貝がら公園」と呼ばれ、子供たちに親しまれている。
き	みらいてらす(今井東)	複合型子育て拠点として、令和3年に元富士市立元吉原幼稚園の園舎を改修してオープン。放課後児童クラブや子育て支援センター、ワークルームなどが設置されている。
く	SL(今井東)	元小運動場の西側にあるSL博物館は、誰でも見学できる。(要予約)昭和13年製造の「C57型蒸気機関車」と昭和43年まで走っていた「都電7024」を観覧できる。
け	柏原駐在所(柏原1)	昭和26年より地元根付いて、様々な相談に乗ってくださる駐在さんが地元住民の身近な存在となっている。令和5年には吉原駅前交番に統合予定となり、惜しまれている。
こ	こども食堂<文化>	令和3年5月今井に「うちうち」、7月鈴川5丁目に「きずな」の2か所が開設された。子供たちに食事を提供し、さらに社会性や豊かな人間性を培う場として期待が大きい。
さ	三本松(浜町東)	元中の校庭東側の松林の中にある三本の老松。高くそびえているため、「物見の松」と呼ばれ、漁師の魚群監視や沖へ出たときの目標として使われた。現在は碑も建っている。
し	天王祭<文化>	様々な地区で行われる夏のお祭り。神霊が神輿に移乗されて神社から氏子の区域を巡り、疫病や災厄を退散させると考えられている。木之元神社の青年神輿は迫力がある。
す	駿河湾<自然>	水深2500mに達する日本で最も深い湾。シラス、サクラエビの他、珍しい深海魚も生息する。元吉原から沼津まで続く海岸線沿いのサイクリングロードは高い人気がある。
せ	鈴川海浜スポーツ公園(鈴川5)	田子の浦港の入口から東側へ海岸線沿いに700mほど続いている公園でサッカー、テニス、ゲートボールなどができる。眺めのよい散歩コースもあり市民の憩いの場である。
そ	マリニール(西田中)	正式名称は砂山公園マリニール。全長340mの流水プール、さざ波プール、スライダーなど、楽しいアトラクションがあり、子供から大人まで楽しむことができる。
た	おんべこんべ<文化>	大野町以東において、子供たちが長竹を持って道路いっばいに練り歩く正月の行事。「おんべ」とは「御幣」のなまったもので、子供たちの健やかな成長を願って行われる。
ち	田園風景<自然>	浮島ヶ原に広がる一面の稲穂、正面に佇む富士山、そのふもとを走る新幹線。富士山のふもとの郷に広がる日本の原風景は、カレンダー写真にも度々取り上げられている。
つ	タワー公園(鈴川5)	正式名称は鈴川港公園。ブランコ、滑り台があり、ボール遊びもできる人気の公園。さらに、津波対策として、高さ15mの避難タワーが設置されている。
て	富士と港の見える公園(鈴川5)	富士山と田子の浦港を一望できる公園。特に、夜間は工場夜景が美しく映え、工業都市富士市を映し出すスポットとして、人気を集めている。
と	元吉原小学校(今井東)	1874年(明治7年)10月に設立された。富士山の真正面に位置し、校章は富士山のように気高く、美しく、尊厳のある児童を育成するという願いのもと制定された。
な	日本三大だるま市(今井毘沙門)	「毘沙門天」は家内安全・商売繁盛の神と崇められ、江戸時代から人々の信仰も厚く、今も旧暦正月7・8・9日に日本三大だるま市として露店が並び、盛大に開催される。
に	高齢者配食サービス<文化>	元吉原福祉推進会の事業として、年に2回、一人暮らしの後期高齢者にお弁当を配っている。元小児童の絵手紙を添え、心の交流を目指してふれ合いの精神を高めている。
ぬ	沼川<自然>	須津川、赤淵川、滝川などが合流して沼川となる。フナ、ナマズ、クロベンケイガニなどが生息する自然豊かな川で、ゆるやかな流れに映る逆さ富士が美しい。
ね	元吉原中学校(浜町中)	昭和天皇のゴルフ練習場、鈴川海軍通信学校の廃屋を校舎にした。昭和55年に現在の校舎になり、南に駿河湾を臨むとてもよい環境にある。
の	皇太子殿下散策の碑(浜町西)	昭和天皇が皇太子の頃、大正7年~10年に沼津御用邸へ来られた際に、景勝地である鈴川でゴルフの練習を楽しまれた記録を残したものの。ゴルフ場は、元中の南側松林一帯。
は	檜町児童遊び場(檜)	通称檜町公園。富士山がよく見え、すもうをとったりかけっこができたりする広々とした公園。
ひ	鈴川三丁目児童遊び場(鈴川3)	通称三丁目公園。竹林があり、子供たちは、秘密基地を作ったりかくれんぼをしたりして楽しんでいる。
ふ	富士山<自然>	日本一高い霊峰で、標高3776m。雪景色の富士山は最高の眺めで、青と白のコントラストが美しい。夏には多くの登山者で賑わい、夜になると元吉原地区からも登山道の光が見える。
へ	松林<自然>	強い潮風を避けるため、昔から海岸沿いにたくさんの松が植えられ、現在まで広く松林として保存されている。町内会の人たちが下草刈りをして保全している。
ほ	鈴川浜町公園(浜町中)	鉄棒、ジャングルジムなどの遊具があり、住宅地の中にある明るく広い公園。子供たちが鬼ごっこをする元気な声が聞こえ、放課後遊びの集会所としてよく利用される。
ま	昭和放水路(柏原2)	原宿の増田平四郎は、葦山代官に再三の工事申請をし、身延山の資金援助で明治2年に大排水路を完成させたが、高波で壊されたため、昭和18年昭和放水路が建設された。
み	三新田公園(檜)	東海道本線の北側にある。周囲には桜の木があり、春にはいっばいの花を咲かせる。富士山の眺めもよい。
む	庚申塚古墳(柏原1)	6世紀ごろに造られた、当時の古代豪族の墳墓と推定される。双方中円墳で全国的にも珍しい古墳となっている。
め	松ぼっくり<自然>	松の木が付ける球果で正式には松かさと呼ぶ。元吉原地区の松林付近を散策すると、きれいにかさを広げた形のよい松ぼっくりをたくさん見つけることができる。
も	高橋勇吉の碑(大野)	水はけの悪い三新田(大野・檜・田中新田)のために、大野新田の百姓高橋勇吉は、小田原城主への陳情を繰り返し、14年間の苦心の末、自力で「天文掘」を完成させた。
や	山の神古墳(柏原1)	6~7世紀頃に造られた当時の村の首長の墳墓と推定される。前方後円墳で、墳丘全面に浜石が敷き詰められており、ここから円筒埴輪や人物埴輪が出土している。
ゆ	仏舎利塔(鈴川5)	日達上人の留守を預かった尼僧が仏舎利塔の建設に尽力を注いだと言われている。昭和39年頃岩本山に建築の話があったが、鈴川地区に昭和54年12月に落慶した。
よ	吉原駅(鈴川本)	明治22年建設の東海道鈴川駅が始まりで、岳南電車吉原駅とも接続している。現在は、通勤・通学に使われることが多く、1日平均約3000人が利用している。
ら	東田子の浦駅(柏原1)	地元の懇願により昭和24年9月に開設。田子の浦の東にあることから東田子の浦駅と呼ばれ、住民の勤労奉仕で建設された。かつては柏原地区特産の大輪の菊鉢が飾られた。
り	立圓寺(柏原2)	台風で座礁したゲラティック号の錨が置かれている。毎年10月第3土曜日には「星祭り」も行われる。星は人の運勢のことで、凶の年には吉に変わるよう開運の祈禱を行う。
る	大野町公園(大野)	雲梯や恐竜の骨型ジムなどおもしろい遊具がたくさんある。子供に限らず、お年寄りもグラウンドゴルフを楽しみ、春には桜が咲いて地域の憩いの場となっている。
れ	岳南電車(鈴川本)	昭和24年開設。吉原駅から江尻駅まで全長9.2kmの鉄道路線で10の全駅から富士山が眺められる。レトロさが魅力で近年は鉄道ファンの注目の路線となっている。
ろ	六王子神社(柏原1)	京へ登る途中、吉原宿で生贄のくじに当たった巫女の阿字のことを嘆き悲しみ、仲間の巫女6人が浮島沼に身を投げて亡くなった。それを哀れに思い、6人を祀っている。
わ	丸池(今井東)	6月には丸池に多く生息するウシガエルの鳴き声が大きく聞こえてくる。メダカやヤゴなど水生生物の宝庫で、元小の子供たちが毎日親しむ、大好きな場所となっている。
を	駅伝<文化>	お正月の風物詩で、かつては元旦に行われていた駅伝。交通事情などで現在のコースは海岸堤防上となったが、子供たちは町内の名誉をかけて、寒風の中を元気いっばいに走る。
ん	えがオン<文化>	元小の子供が考え出した児童会キャラクター。以前から親しまれてきたが、2021年デザインを統一し、地域へも周知して笑顔で頑張る楽しい元吉原地区を目指している。



絵札
募集作品
(元吉原中)